

海外の中高生を日本科学未来館(Miraikan)にアテンド！ (1年生校外学習)

Design for Change(DFC)という世界70カ国以上で子ども達の「学び」を支援している団体が国立オリンピック記念青少年総合センターでDesign for Change BTC Japan 2025という世界大会を今週末に開催します。
<https://dfcjapan.org/index.php/btcjapan2025/> (この大会を見学したい方は、後ほど、見学案内を web サイトに掲載します！)

この大会で来日した海外の300名の中高生に日本を紹介するとともに、国際交流を兼ねて、本日、1年生全員で日本科学未来館(Miraikan)までアテンドしました。

☆ 代々木中学校が担当した来日者 (順不同)

Malaysia・Thailand・UAE・Panama・Ecuador・Singapore・Vietnam・Trkiye・Hong kong・Macau
Colombia・Chile・Pakistan・Serbia・Taiwan・India

この他フェリシアこども短大の学生も数か国の担当をしていました。

各国の中高生は第二外国語として英語を学んでいるとのことですが・・・

まさにグローバル・コミュニケーション、言語や文化の違いをしっかりと感じる事ができたと思います。

うまく英語でコミュニケーションがとれなかったり、各国小集団でアテンドして移動する予定であったものが同じ国で1つの集団にしてほしいと要望があったり、suicaの使い方がわからなかったり、「お祈り」の時間で待たされたり、コンビニに行きたいと申し出があったり、昼食のヴィーガン対応の大豆ミートカレーの説明を求められたり・・・臨機応変の対応が求められる体験であったと思います。

全体的にとっても良く、柔軟に対応してコミュニケーションを深めていたと思います。各国の代表から感謝の言葉を多くいただいております。スマホ等のテクノロジーを駆使してしっかりと交流を深める姿に「たくましさ」を感じました！



オリンピックセンターでのチームビルディング



移動中も前後でサポートしていました



お別れの記念写真

明日は英語科教員による代々木中学校の学校案内と2年生が来日者の皆さんと生徒の運営による校内でのダーツ大会を予定しています